

# 平成28年度研修修了 29年度開講

袖ヶ浦さつき台病院看護師特定行為研修センター



## 平成28年度 研修修了

当センターは、平成28年度に「精神及び神経に係る薬剤投与」について3名が研修を修了いたしました。共通科目は、通信による授業で自主的な学習を重ねました。月1回、演習や科目により実習、そして試験日とし、指導者や研修者が対面し直接的に内容をクリアしてまいりました。研修者からは「とても大変な1年だったが、充実した時期となった。修了後、一回生としてどのように業務に反映させていくか、とても責任を感じている」と述べています。

院内職員の3人でしたので、周囲からの期待もあり、どのような業務を担っていくか検討の日々です。常に、精神科の指導医を中心に関係医師の支援があり、業務の提案や委譲も積極的になされております。このような雰囲気を得られる組織であるから、看護師の特定行為が可能にしていけることを実感しております。これからチャレンジを迷っているエキスパートな看護師の皆さんには、「チャレンジするといいです」ということをぜひお伝えしたいと思います。

## 平成29年度5月 演習



## 平成29年度研修開始 4/8～

研修センターでは、29年度の研修を開講しました。今年度より2区分追加し、3区分の研修を予定いたしましたが、「精神及び神経に係る薬剤投与」1区分の開講となりました。研修者は、院内から1名と院外から3名、うち他県から2名が受講となりました。前年のように通信による授業でスタートしております。課題レポートの提出や連絡方法がすべて電子媒体となっており、学習時間が早朝や夜間、昼間など、交代制勤務の中での学習時間の確保の工夫が見受けられます。センターとしての支援も限れており、連絡があった際の返信のスピードなどできるだけ速やかに対応できるよう努めております。これから1年、主に電子媒体でのかわりですが、月1回の演習・試験日は、情報交換会を設定し、指導医と共に温かい支援を心がけてまいります。

特定行為研修実施責任者: 栗原